

冬季種目の各種大会で大活躍

大野さん全日本
マスターズで
3位に

スピードスケート



2月7日から9日まで帯広市で開かれた全日本マスターズスピードスケート競技会で、大野良弘さん(若葉町)が、男子Cクラス(45歳以上55歳未満)の部で、3位に入る活躍を見せました。

横山さん
全道決勝記録会へ



ジュニア
アルペン
スキー

訓子府小学校3年の横山心映さんが、3月2日小樽市で開かれるスポーツカップ争奪全道ジュニアアルペン決勝記録会に出場します。横山さんは、1月に北見市で開かれた道東地区予選会小学3年女子の組で2位となり、「全道切符」を手に入れました。全道優勝めざして、連日練習に励んでいます。

作田さん国体で活躍

スキー競技



清住の作田浩輝さんが、1月12日に遠軽町で開かれた第69回国民体育大会スキー競技会の成年Bの部(大回転競技)で優勝し、2月21日から24日まで山形県で開かれた国体に

北海道選手団の一員として出場しました。作田さんは、高校3年のときから2年連続してアルペンスキージュニア世界選手権日本代表に選ばれたほか、農業に従事してから、回転の全日本ランキング5位をマークしたこともあります。平成24年に現役を引退しましたが、今回、国体の予選に出場。国体の本選でも活躍し、今後も農業の傍ら、留辺蘂スキー少年団の指導者としての活躍を誓っていました。

「全国JOCジュニアオリンピック春季水泳競技大会北海道予選会」が、2月23日に札幌市で開かれ、訓子府小学校の児童3人が出場し、活躍しました。

3人は、福田瑞希さん(訓小4年)、工藤詩織さん(訓小3年)、山田陽登くん(訓小3年)。

昨年11月3日に紋別市で開かれた「第3回オホーツクスプリント水泳競技大会」で、3人ともに北海道予選会に出場できる標準記録を上回りました。

3人は、50m平泳ぎや自由形、背泳ぎ、200m個人メドレーなどで北海道予選会に出場。

日ごろの練習の成果を発揮し、力強くけんめいに泳いでいました。

水泳ジュニアオリンピックで活躍

訓小の福田さん、工藤さん、山田くん



楽しいチューブ滑りで歓声が響く
くねっぶ保育園

くねっぶ保育園恒例のチューブ滑りが2月5日、レクリエーション公園スキー場で行われました。

この日は、青空が広がりましたが、気温はやや低め。園児は、勢いよく滑り降り、冷たい風を顔に受けても元気よく歓声を上げ、冬を思う存分に楽しんでいました。



ひと足早く幼稚園や小学校生活を体験



訓子府幼稚園



訓子府小学校



居武士小学校

居武士小学校の一日入学が2月5日、訓子府小学校は20日に行われました。4月に入学するのは、居小が3人、訓小は33人の予定です。

居小では、1、2年生4人と一緒に授業を受けました。音楽室でカスタネットを演奏したり、「お兄さん、お姉さん」に手伝ってもらいながら教室で折り紙に挑戦していました。また、訓小では、1年生の教室で父母が見守る中、塗り絵などの授業を受けました。

新しく入学する児童は、少し早い小学校生活を体験しました。

訓子府幼稚園の一日入園は、2月7日に行われ、4歳児42人が父母とゲームなどを楽しみました。

鬼をやっつけろー

幼稚園・保育園で豆まき

節分にちなみ、くねっぶ保育園と訓子府幼稚園で2月3日、豆まきが行われました。(写真は幼稚園)

父母も協力し、鬼の衣装を身に付けて、太鼓の音とともに園児たちの前に登場。

園児は一斉に豆をぶつけ「鬼は外」と叫んだり、泣きながら逃げ回ったりしていました。



第12回オホーツク玉入れ選手権大会が2月16日スポーツセンターで開かれ、訓子府町内をはじめ北見市、紋別市、置戸町などからジュニア8チーム、一般21チームが参加しました。

身長よりはるかに高いバスケットをめがけ、1チーム4人から6人の選手が100個の玉を投げ入れる速さを競い、会場内は熱気に包まれました。

一般の部では、「紋別アクア」(紋別市)が優勝、また、ジュニアの部では「ホワイトガッツ」(北見市)が優勝しました。

熱戦を展開

オホーツク玉入れ大会



ウォッチング



ウォッチング

